

(会員心得)

- 第 6 条 ① 会員は常に次の事項に留意し、行動しなければならない。
- 1、日本歌謡協会の会員であることを自覚し、協会の名誉・権威を損なうような行為は行わないこと。
 - 2、協会内に於いて与えられた役割・分担はまじめに責任をもって遂行すること。

(除名処分)

- 第 7 条 ① 次の各号に該当する場合は、会員を除名処分とすることがある、但しこの場合は理事会出席者の過半数以上の議決を要する。
- 1、本会則に著しく抵触し、勧告に対しても改悛の情が認められないとき。
 - 2、協会の名誉を傷つけまたは協会に対し大きな損害を及ぼす場合。
 - 3、会員間の融和並びに協会の発展に重大な障害を及ぼす場合。
 - 4、会費を1年以上滞納し、会の各活動への参画もなく各担当者・役員等の催促・勧告にも応じようとしない場合。

第 3 章 理事会及び協会組織

(理 事 会)

- 第 1 条 ① 第4章に定める総会決議事項を除く、協会の活動の全ては理事会の議決に従って運用される、理事会の招集は、理事長が必要に応じこれを行い、理事長又は副理事長・幹事長が会議における議長を務める。
- ② 止むを得ざる特別な事由を有する場合に限り、理事長・幹事長が協議し理事会を代行し決済を行うことが出来る但し事後に於いて理事会への報告及び承認を得る事を要する。